

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ **学校力向上プラン**【学校評価計画書】

堺市立向丘小学校
校長 西井 義男

中学校区におけるめざす子ども像 **難しい課題でも、創意工夫しながら解決し、挑戦しつづける子**

令和7年度 重点目標 「ゆたかな心 たしかな学び」 めざす子ども像 「自ら考え行動し チャレンジできる子」
 ○ゆたかな心の育成 ・ゆたかな人権感覚と道徳性の育成 ・自尊感情の醸成・感動する心の醸成（行事・授業を通して） ・自分となかまを大切にできる心（挨拶の励行・話し方）
 ○たしかな学びの育成 ・深まる研修／「貯める」研修 ・「どの子にも分かる授業」の実現 ・感動できる授業／山場のある授業 ・基礎学力の育成 ・学習ルールの徹底 ・読書活動の推進 ・指導と評価の一体化 ・形成的評価の重視
 ・不登校の減少への方策 ・健やかな体の育成（体力の充実） ・授業公開／校内研修（学びのコンパス・STEAM） ・ノートグランプリ・家庭学習（ムコベン）の充実
 ○学校マネジメント力の向上 ・校務分掌力の向上 ・「つながる教師集団」・「教師力」 ・学校群による取組 ○社会に開かれた教育課程 ・地域・家庭との協働・連携（授業・行事） ・教育活動の公開と発信

「確かな学び」の現状
 昨年度の学力調査では、思考力を問われる問題や記述式問題の正答率に課題があり、特に、「書くこと」の問題では無回答率が高かった。また、学校教育アンケートでは、自主学習（ムコベン）や読書に関わる項目に課題が見られた。職員の入れ代わりが多く、若い職員が増えていることから、授業力・学校力の向上が急務である。昨年度に示されている学びのコンパス・STEAMに基づいた授業づくりに取り組む必要がある。児童自ら学習に取り組む、基礎・基本を定着させながら、個々にあった学びを進められるように授業改善に取り組んでいく必要がある。

「豊かな心・健やかな体」の現状
 昨年度の学校教育アンケートでは、安心・安全で楽しい学校に関わる項目は、一定の成果が見られた。しかし、不登校傾向児童や個々の配慮を要する児童が多く、職員の対応が多岐にわたってある。また、体力テストでは、持久力をはじめとしたいくつかの項目に課題が見られた。今後、予測困難な社会を生き抜くためには、学力だけでなく、強い精神力や他者と協働しようとする態度、たくましい体を育てていくことが必要である。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組、★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (11月)	達成状況(年度末)			
								自己評価	学校関係者評価		
確かな学び	教科学力の向上	子ども自ら課題を見つけ、学びの内容や、学び方を自ら考え、「総合的な学力」を高められるような授業改善に取り組む。	「学びのコンパス」に基づいた授業改善、職員の専門性の向上、ICTの活用を通して、個々にあった学びを充実させる。	全学年の校内研究授業や自主研修の実施	実践報告	通年	○ 6学年の研究授業と自主研修を実施している。	○	「学びのコンパス」に沿った授業改善を、各学年で工夫して行った。「学校の勉強はよくわかる」の肯定回答は88%で目標は達成しているが、昨年より下がっている。	○ 各学年の研究授業の実施はよく頑張っておられる。ICTの推進も大切なことだが、それによる弊害の方も配慮して取り組んでもらいたい。	
			「学校の勉強はよくわかりますか」の項目で肯定回答80%以上	学校教育アンケート	1月	○	個々への支援をしながら授業を進めている。				
	学びの基礎力の向上	静謐な学習環境のもと、主体的に学ぼうとする態度を養う。	「学習ルール5」をもとに、学習規律の指導を徹底する。	「学習のきまりをきちんと守っている」の項目で肯定回答80%以上	学校教育アンケート	1月	△	一部のクラスや児童に指導が必要である。	○	どのクラスも落ち着いて学習に取り組む環境になっている。座る姿勢や下敷きの使用等細かい部分の指導は必要。「自主学習にすすんで取り組んでいる」の肯定回答が70%で目標を達成した。今後もさらなる取組の改善を行う。	○ 子どもに合わせた指導をしていただいている。先生と子どもとの信頼関係を今後も大切にし、学びへの意欲の向上に期待している。支援の必要な子どもには関係機関との連携も活用していくとよい。
自主学習（ムコベン）の取り組み方の指導やノート例の掲示等により、自ら計画的に学習に取り組もうとする態度を養う。			「自主学習に進んで取り組んでいる」の項目で肯定回答70%以上	学校教育アンケート	1月	○	ノートの掲示や各クラスでの取組を工夫して行っている。				
豊かな心・健やかな体	豊かな情操	豊かな人間関係を構築し、自尊感情を育成する。	読み聞かせや図書委員会の活動、100冊チャレンジ等により、児童の読書推進に取り組む。	「本を読むことは好きですか」の項目で肯定回答80%以上	学校教育アンケート	1月	○	朝の読み聞かせや委員会の活動を行っている。3学期に100冊達成者を学校だよりに掲載予定。	○	図書委員会の取組や100冊チャレンジを行っているが、「本を読むことが好き」の肯定回答が77%で昨年の結果から下がった。「すすんであいさつをしている」で91%でよくできている。	○ 読書推進や挨拶運動に熱心に取り組んでもらっている。挨拶については数字と実態に少し差があるように思われる。人間関係を築く第一歩であり、他者を思いやる子どもの育成をめざして、今後も取り組んでもらいたい。
			代表委員のあいさつ運動等により、あいさつの励行に取り組む。	毎日のあいさつ運動の実施と定期的なあいさつ励行の講話・学級指導の実施	実践報告	通年	○	毎日のあいさつ運動に取り組んでいる。			
	体力の向上	児童自ら健康に気を付けようとする意識を高め、体力を伸ばす。	熱中症等に気を付け安全を確保したうえで、体育授業等の十分な運動量を確保する。	「体を動かすことが好きだ」の項目で肯定回答80%以上	学校教育アンケート	1月	○	授業で十分な活動量を確保できている。	○	「積極的に体を動かしている」で肯定回答86%、「規則正しい生活をしている」85%で目標を達成している。今後は体力テストの結果から課題を分析し、それを踏まえた授業改善に取り組む予定。	○ 体力はすべての活動の土台となるもので、暑さへの配慮しながら取り組まれていることはすばらしい。今後も健康への啓発を意識した取組をお願いしたい。
食育や保健指導を随時行い、健康への啓発を行う。			「規則正しい生活を心がけて、健康に気を付けているか」の項目で肯定回答80%以上	実践報告	通年	○	食育（3年社会等）や保健指導（二測定、宿泊学習前等）を様々な機会に行っている。				
開かれた学校	地域協働型教育の推進	地域人材の学校教育活動への参画と教育活動の情報発信を促す。	クラブ活動の指導、読み聞かせ、図書館ボランティア、出前授業、スクールサポーター等で積極的に地域の方に関わっていただき、地域にねざした学校づくりをめざす。	左記の取組の実施	実践報告	通年	○	学校に関わる様々な人と連携し、児童の支援・指導に関わっていただいている。	◎	クラブ活動での指導、朝の読み聞かせ、図書ボランティア、各学年の出前授業、トイレ清掃等、様々な機会に地域の方やサポーターの方に関わっていただき、児童の支援・指導を行うことができた。地域行事も無事に終えることができた。	◎ 地域と密に連携して取組をしていただいている。今後もできることは地域としても協力していきたい。日頃からわかりやすく学校の情報を発信していただけてありがたい。
			個人情報に配慮しながら、ホームページや学校だより等で、積極的に学校の様子や児童の頑張りを発信する。	左記の取組の実施	実践報告	通年	○	毎日のホームページの更新や学校だよりでのとはぶえ紹介等に取り組んでいる。			

校長より(年度末)
 一年間を通して「チーム学校」として教育活動を推進することができた。「確かな学び」「豊かな心・健やかな体」「開かれた学校」それぞれの項目において達成できた部分、課題が残った部分があり、次年度への宿題が残ったと考える。「あいさつ」については学校でのあいさつだけでなく地域でのあいさつについても課題として受け止めている。あらゆる面で地域と連携させていただいていることは学校としての大きな力となっているため、地域との連携を今後も継続・推進していきたい。

学校関係者評価者から(年度末)
 日頃から一人一人に合わせた指導をしていただいている。今後も勉強が楽しいと感じられ、学校に居場所を感じられるような指導をお願いしたい。また、学校と家庭と地域が一体となって子どもに関わり、地域への愛着をもった子どもたちを育てていきたい。